

シティプロモーション

～天王寺区活性化案～

シティ・プロモーション作業部会
(出水委員、河村委員、渋谷委員、田中(創三郎)委員、
田淵委員、原田(恵子)委員)

基本的な考え方

天王寺区が持つ資源(魅力)を改めて認識し、その特徴を分析したうえで、長期の目線に立った今後の天王寺区の発展に資する施策を提言



前回論じたように、区として天王寺区内で最も利用余地があるのは天王寺公園

天王寺の魅力

- 街の中心まで車で入れる
- 商業施設のみではなく美術館や公園がある
- 緑が多い
- 大規模な再開発



上の3点については難波や梅田といった
他の商業地には無い魅力

天王寺の魅力

南側・・・ハルカス・Q'sMALLなどといった
集客が期待される商業エリア

北側・・・都心にある大規模な緑を有効に
活用し、都会のオアシス



エリアごとの棲み分けで相乗効果を期待

天王寺公園

長所・・・美術館・動物園など施設が充実

短所・・・治安・アクセス



大きなターミナル駅の近くにありながら、大人から家族連れまでが楽しめる施設を備えているというメリットを十分に活用できるようなランドデザインを描く

天王寺公園の目指すべき将来像

天王寺公園を長期的・総合的なビジョンを持ちながら戦略的に事業計画をたてていくことが、天王寺公園という“資源”の有効活用となる



- ① 導線の作出
- ② 公園内の新たな魅力の作出

活性化への戦略

① 導線の作出

ターミナルからの導線、寺町からの導線

② 公園内の新たな魅力の作出

都会の中にあるオアシスとして、ゆったりと過ごせる“場所”へ

① 導線の作出

解決すべき問題点

JR天王寺駅・地下鉄天王寺駅から天王寺公園へ直線的に入ることができない。

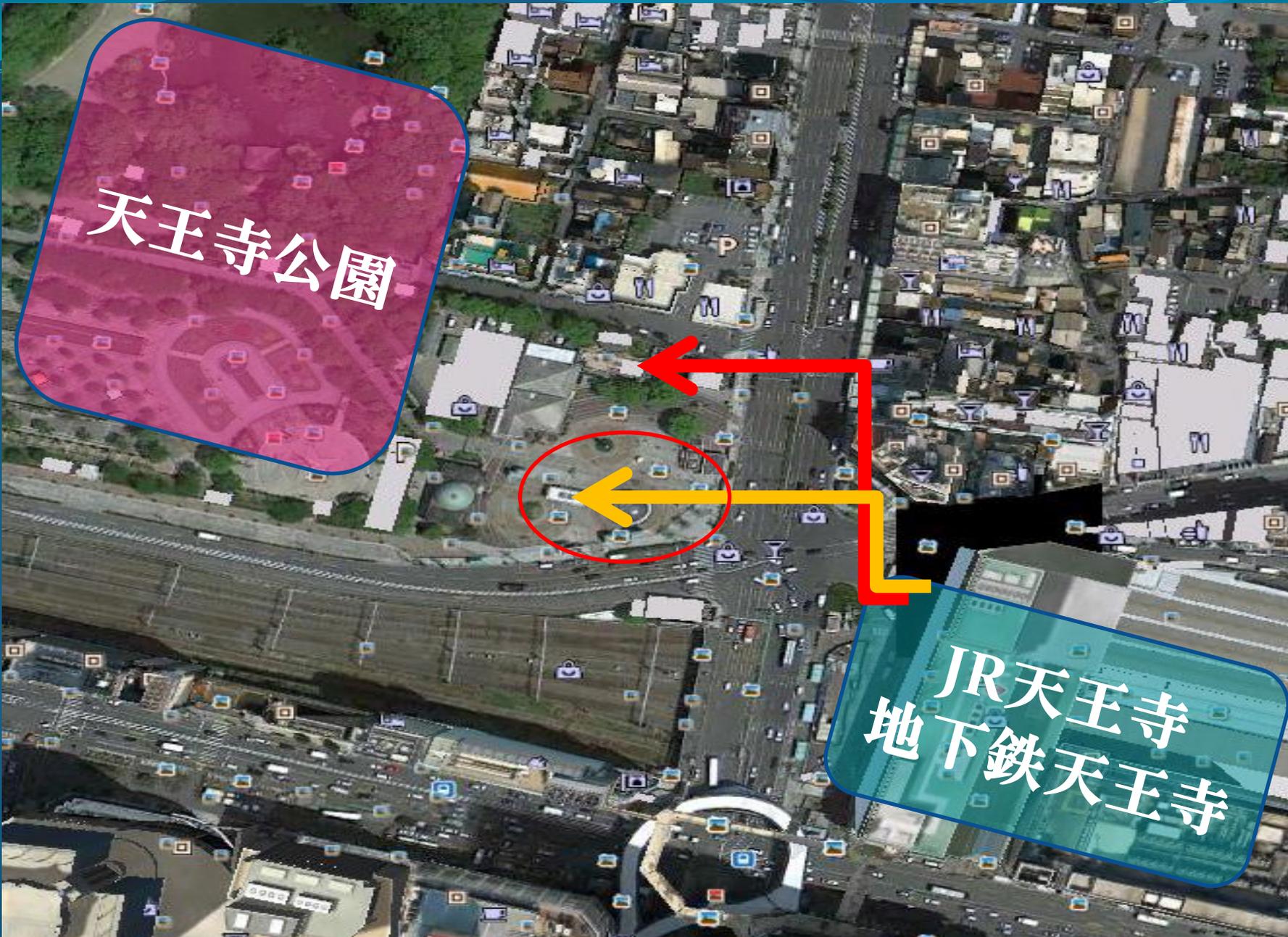


導線を変えることで、人通りが生まれる



現在、北側にある歩道を南下

(天王寺駅北口交差点をスクランブル化も)



天王寺公園

JR天王寺
地下鉄天王寺

① 導線の作出

公園の無料化

公園ゲート前でのイベント

茶臼山出口を出入り口に変更

① 導線の作出(茶臼山ゲート)

- 天王寺公園内の北側ゾーン(茶臼山、川底池)の積極的利用
- 天王寺公園を両方向に通行できるルートを作り、人の流れを作出



天王寺公園外の北側の課題の解消
天王寺区側からのアクセスの良化
寺町への人の流れ

② 公園内の新たな魅力の作出

- 公園内にオープンカフェを設置
公園内の魅力を増やす
天王寺区の店舗に出店いただき“地産地消”
で天王寺区をアピール
- 慶沢園休憩所での野点
外国からの観光客に“魅力”

② 公園内の新たな魅力の作出

公園内のオープンカフェ常設に向けて

5月18日開催：地域の飲食店との関係づくり
実施済み

7月27日開催：夏場のオープンカフェ需要、
夏場のメニュー検討

10月開催：カフェとともにマルシェイベント
限定メニューの創設

12月開催：冬場のオープンカフェ需要

今後の区政戦略会議のあり方

戦略会議で上がった案の今後の受け皿は？

区役所内で天王寺区の今後についてビジョンが共有できているか？

戦略会議はあくまでサポートであり、実動は区役所では？